

第4回 米沢養護学校分校整備準備委員会 【記録要旨】

- 1 日時 令和4年2月3日（木）14:00～15:00
- 2 場所 各委員の所属先等（新型コロナウイルス感染拡大防止による Web 会議システムを活用したオンライン会議のため）
- 3 協議

◆教育基本計画（案）について

- ・生徒一人一人が地域で学び、地域で実習し、地域で進路希望が実現することを教育基本計画（案）の中心に据え、教育理念の「地域に開きインクルーシブ教育システムを構築する学校」を目指す。
- ・西置賜校（仮称）中学部高等部だけでなく、長井校小学部も一緒に活動する合同の行事（体育祭、学校祭等）を設定する。西置賜地区の学校として、長井校も含めた小学部、中学部、高等部のつながりのある教育を行う。
- ・学校運営機構の特別委員会に長井南中学校連絡調整会議を位置づけ、組織として長井南中学校と連携を図る。

◆学校安全計画（案）について

- ・学校周辺の交通量が多いことを踏まえ、定期的に通学路点検を行い、通学指導や交通安全指導を随時行いたいと考えている。
- ・避難訓練は、年間4回（火災想定、地震想定、不審者対応、冬期間避難）の実施を考えているが、今後、学校安全計画の詳細について、長井南中学校と相談しながら計画する。

◆米沢養護学校分校整備準備スケジュール（案）について

- ・令和4年3月に保護者地域説明会を開催する予定である。来年度の説明会については、長井市教育委員会、長井南中学校と相談しながら、必要に応じて随時開催する。
- ・来年度から、これまでの作業部会の名称を「開校準備作業部会」に改め、教育課程等の詳細検討、また共用施設使用の調整、学校間交流計画等について、長井南中学校と具体的な内容や時期等を検討・調整を行う。

<主な意見等>

- ・西置賜地区の特別支援教育の充実が図られる。教育課程は、地域や長井南中学校の特性が活かされた計画である。
 - ・西置賜地区の特別支援教育のセンター的機能を担う学校として期待できる。
 - ・長井市の施設を活用した計画が示されている。地域に開かれた学校を目指して欲しい。
 - ・長井南中学校の生徒は、交流を通したり、地域に開かれた学校の姿を見たりして、これからの共生社会、インクルーシブ教育に対する思いを身につけることが期待できる。
 - ・長井工業高校の生徒とも、これまでの関係を維持し、交流活動を継続して欲しい。障がいのない生徒に福祉の視点をもった教育は有効である。子どもから大人まで福祉に関心をもつ西置賜地区の地域づくりにつながる。
 - ・来年度から令和5年度に向け、教育課程や交流の在り方、準備等について長井南中学校との話し合いを定期的に行う。
 - ・災害時の指定避難所として、長井南中学校が指定されている。西置賜校（仮称）が福祉避難所として指定される計画はあるか。
- 現時点では、福祉避難所として指定されていない。今後、学校施設利用について検討していく。